

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成18年>>

<週報> 第51週 (平成18年12月18日～12月24日)

発行日：平成18年12月27日

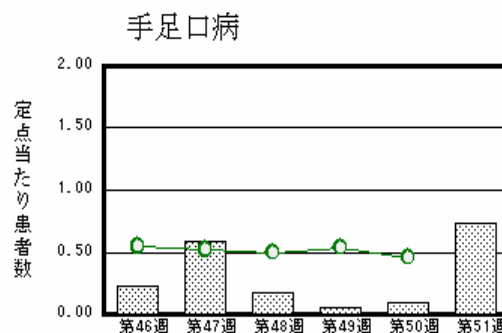
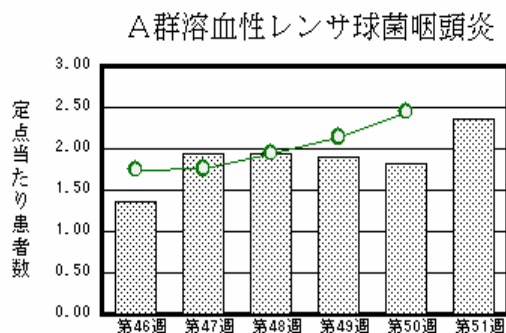
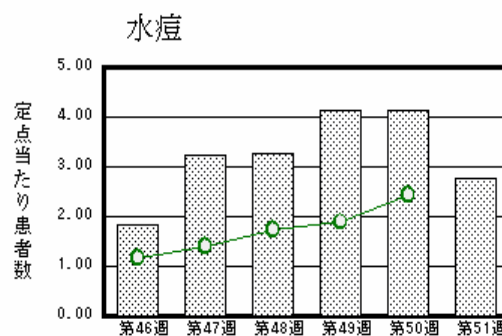
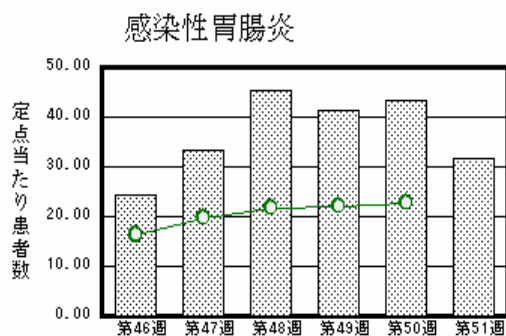
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎696名(31.64名) 水痘61名(2.77名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎52名(2.36名) 手足口病 16名(0.73名) マイコプラズマ肺炎4名(0.67名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(696名) 水痘(61名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(52名) 手足口病(16名) 伝染性紅斑(13名) 突発性発疹(13名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は696名です。定点当たり報告数は減少しました(43.32名 31.64名)。地域別にみると福井地区41.43名、丹南地区31.00名、二州地区29.33名、奥越地区28.00名、坂井地区27.33名、若狭地区12.50名の順となっています。
4. 【水痘】報告数は61名です。定点当たり報告数は減少しました(4.14名 2.77名)。地域別にみると奥越地区4.50名、丹南地区3.60名、福井地区3.00名、坂井地区2.67名、二州地区1.67名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は52名です。定点当たり報告数は増加しました(1.82名 2.36名)。地域別にみると二州地区6.33名、丹南地区3.00名、坂井地区2.33名、奥越地区2.00名、若狭地区1.00名、福井地区0.71名の順となっています。
6. 【手足口病】報告数は16名です。定点当たり報告数は増加しました(0.09名 0.73名)。地域別にみると二州地区5.00名、奥越地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第49週号(12月4日～12月10日)要点

発生動向総覧	<第49週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第42週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してもかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第49週における定点当たり報告数は0.15で、まだ全国的な流行の開始には至っていない <感染性胃腸炎> 第49週の定点当たり報告数は22.2となり、第48週の値(21.8)を更に上回ったが、増加の速度は緩やかとなっている
病原体情報	感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07シーズン/インフルエンザウイルス2006/07シーズン
速報	ノロウイルスによる集団胃腸炎事例 - 長崎市
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第51週 平成18年12月18日(月)~平成18年12月24日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(50週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	6 0.55		3 0.75	1 0.33		1 0.13	11 0.34	13 0.41	954 0.21
小児科 (22)	RSウイルス感染症	3 0.43		2 0.67			1 0.20	6 0.27	2 0.09	2545 0.84
	咽頭結膜熱	3 0.43	3 1.00			2 1.00	1 0.20	9 0.41	23 1.05	1691 0.56
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 0.71	7 2.33	19 6.33	2 1.00	4 2.00	15 3.00	52 2.36	40 1.82	7394 2.45
	感染性胃腸炎	290 41.43	82 27.33	88 29.33	25 12.50	56 28.00	155 31.00	696 31.64	953 43.32	68950 22.81
	水痘	21 3.00	8 2.67	5 1.67		9 4.50	18 3.60	61 2.77	91 4.14	7351 2.43
	手足口病			15 5.00		1 0.50		16 0.73	2 0.09	1404 0.46
	伝染性紅斑	1 0.14		10 3.33			2 0.40	13 0.59	9 0.41	1212 0.40
	突発性発しん	2 0.29		2 0.67		4 2.00	5 1.00	13 0.59	10 0.45	1808 0.60
	百日咳									25 0.01
	風しん									4 0.00
	ヘルパンギーナ									103 0.03
	麻しん(成人麻しんを除く)									7 0.00
	流行性耳下腺炎	1 0.14		1 0.33				2 0.40	4 0.18	3 0.14
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				22 0.03
	流行性角結膜炎									433 0.68
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎								2 0.33	12 0.03
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00	*				2 2.00	4 0.67	1 0.17	287 0.64
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									6 0.01
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第51週 平成18年12月18日(月)～平成18年12月24日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	2			8	3	1		1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	3			49	5			9						12ヶ月未満					1			
1歳		1歳		5	1	90	19	1	1	3					1	1歳								
2歳	1	2歳		1	1	63	13	1							1	2歳								
3歳		3歳	1	1	4	59	10	7	2						1	3歳					1			
4歳	1	4歳			9	74	4	4	2							4歳								
5歳		5歳			8	47	3	1	1							5歳					1			
6歳		6歳			7	51	4		2							6歳								
7歳		7歳			9	33		1								7歳								
8歳		8歳		1	2	28			2						1	8歳								
9歳		9歳			4	25										9歳								
10～14歳	5	10～14歳			6	79			1							10～14歳								
15～19歳	2	15～19歳				17										15～19歳								
20～29歳		20歳以上		1	1	73			2							20～29歳								
30～39歳																30～39歳					1			
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳	2															60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	11	合計	6	9	52	696	61	16	13	13					4	合計					4			
前期計	13	前期計	2	23	40	953	91	2	9	10					3	前期計				2	1			
当期間/前期	0.85	当期間/前期	3	0.39	1.3	0.73	0.67	8	1.44	1.3	***	***	***	***	1.33	当期間/前期	***	***	***		4	***	***	
増減数	-2	増減数	4	-14	12	-257	-30	14	4	3					1	増減数				-2	3			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき